

新年のご挨拶

あけましておめでとうございます。
旧年中は格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。
本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



2019年に端を発した新型コロナウイルス COVID-19の感染拡大も昨年に収束の兆しが見え、5類感染症へ移行されました。
2024年は久しぶりに行動制限の無い新年迎えることができました。

以前のような日常が戻りつつある中で、経済的には物価高騰が続いており、海外では紛争が相次いで発生しています。このような先を見通すことは難しい状況の中で、当社が社会の中でしっかりとその役割を果たすには、全社員が共有するパーパス（目的）がより重要になると私たちは考えています。

富士通グループのパーパスは『イノベーションによって社会に信頼をもたらし、世界をより持続可能にしていく』ことです。そして私たちは四国に根ざした会社として地域社会をより豊かに発展させていくことが当社にとってのパーパスだと考えています。富士通四国インフォテックのビジネスがお客様や社会からより信頼されるよう変革し続けていくため、私どもは常にパーパスを確認しながらお客様のビジネスに貢献していきます。

昨年は本社である番町ミッドタウンビルディングが新しい形に生まれ変わりました。グループ会社が一堂に会し、多様なコラボレーションや豊富なコミュニケーションによる協働が可能な環境が整いました。私たちは新しいアイデアを創出し、富士通グループが持つノウハウ・スキルを最大限に活用することで、より高品質なソリューション・サービスをご提供し、お客様とともに成長してまいります。

四国に根ざして地域に貢献し、今後ますます重要となるお客様のDXの実現に向け、お客様との信頼関係を大切に、お客様のベストパートナーとなれますよう一層努力してまいります。

本年も引き続き、富士通四国インフォテックをよろしくお願い申し上げます。

2024年1月1日
株式会社富士通四国インフォテック
代表取締役社長 竹井 真素夫